



# 浦添大公園

ニュースレター  
うらしー  
2024年2月号



## 公園からの お知らせ

### 利用者の皆様へ

Gゾーンに設置された遊具は人気のため土・日・祝日ともに来園者が多く駐車場がすぐに埋まります。近くの遊び広場前駐車場のご利用をおすすめします。

## 公園の自然 特集・冬のチョウ・ジャコウアゲハの話

*Byasa alcinous*

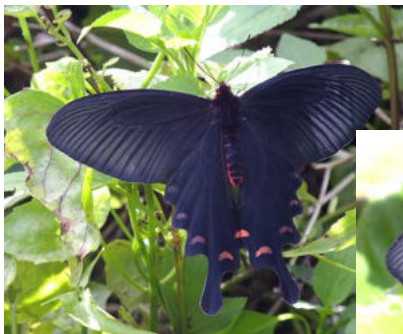
アゲハチョウ科 分布/本州以南、屋久島、奄美、沖縄、宮古、八重山諸島  
沖縄諸島、宮古諸島、八重山諸島に分布する個体の違いからそれぞれ亜種にされることもある。翅の長さは60mmとわりに大きい。雄の翅の地色は黒、体は赤く目立つ。雌の翅色は雄に比べて淡くなり茶色に見える。

成虫は年中見られるが、多くなるのは秋から初夏にかけてで、真夏は数少なくなる傾向がある。

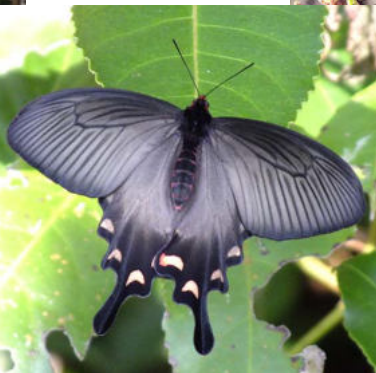
幼虫の食べる食草はウマノスズクサ科リュウキュウウマノスズクサが沖縄諸島周辺に分布、アリマウマノスズクサが宮古諸島、八重山諸島に分布、コウシュンウマノスズクサが宮古諸島に分布している。

卵は食草の葉裏や茎新芽に1〜数个産み付けられ、孵化した幼虫は複数一緒にいることが多いが、成長するにつれて分散する。蛹化は食草の茎や周辺の木の枝で行われる。

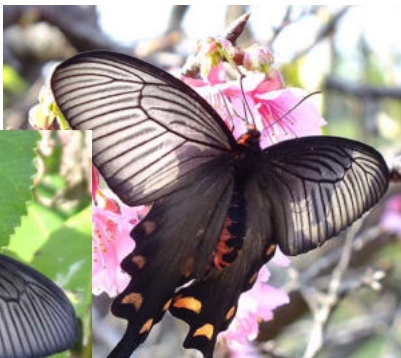
訪花する植物は季節に応じて様々。カンヒザクラの花を飛び交う光景は、サクラの花と共にニュースになることもある。また、地面スレスレに咲くリュウキュウコスミレの花もによく訪れる。



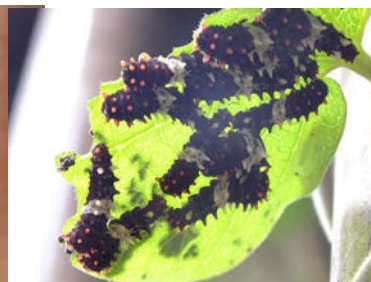
休息する雄



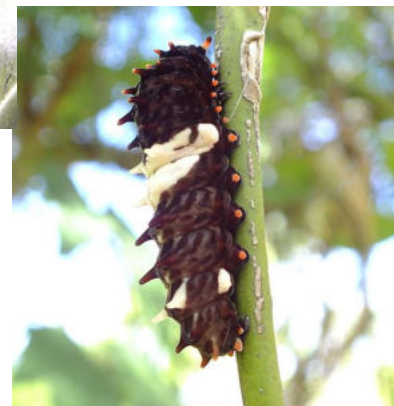
休息する雌



カンヒザクラに訪花



葉裏にいる幼虫



茎にいる終令幼虫

## 食べられる野草の観察と 野草料理の試食会

園内を散策しながら食べられる春の野草、毒植物の観察を行います。沖縄で昔から食べられてきた野草知識の継承、公園の自然や環境、魅力を体感してもらいます。観察では実際に生育する植物の資料を作成し、生育する姿や特徴を説明、同時に五感を使って体感していただけます。



日時 2024年2月10日(土) 13:30~16:00  
集合場所 浦添大公園「ふれあい広場」前  
参加料 2,000円  
定員 15名(大人対象)  
講師 学芸員 比嘉正一  
野草料理人 下地富士枝、岩田亜久里



蛹は独特な形をしている

参加申込 電話 098-873-0700

〒901-2103 浦添市名嘉真2-53 浦添大公園 南エントランス管理事務所  
<https://www.urasoedaipark-osi.jp/>



浦添大公園

浦添大公園ニュースレター うらしー 2024年2月号

浦添大公園管理事務所 〒901-2103 沖縄県浦添市仲間2-53

TEL (098) 873-0700 FAX (098) 873-0714

<https://urasoedaipark-osi.jp>

指定管理者 沖縄文化スポーツイノベーション株式会社[タピックグループ]

編集・発行:比嘉正一